

# 人間科学科授業科目一覧

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	教養基礎演習A	◎				1		基本教育科目は、以下の要件を満たしたうえ合計46単位以上を修得しなければならない。  なお、専門教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえ78単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として教養基礎科目の単位とみなすことができる。  ①教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。  ②表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語Ⅱ」より2科目2単位を含め、合計18単位以上を修得しなければならない。  ③教養基礎科目は、区分に関らず22単位以上を修得しなければならない。  ④キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
	教養基礎演習B	◎				1			
	基礎英語1A	◎				1			
	基礎英語1B	◎				1			
	基礎英語2A	◎				1			
	基礎英語2B	◎				1			
	基礎英語3A	◎				1			
	基礎英語3B	◎				1			
	基礎英語4A	◎				1			
	基礎英語4B	◎				1			
	応用英語ⅠA		◎				1		
	応用英語ⅠB		◎				1		
	応用英語Ⅱ-1A		◎				1		
	応用英語Ⅱ-1B		◎				1		
	応用英語Ⅱ-2A		◎				1		
	応用英語Ⅱ-2B		◎				1		
	応用英語Ⅱ-3A		◎				1		
	応用英語Ⅱ-3B		◎				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-1A		◎				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-1B		◎				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-2A		◎				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-2B		◎				1		
	応用英語Ⅲ-1A				◎		1		
	応用英語Ⅲ-1B				◎		1		
	応用英語Ⅲ-2A				◎		1		
	応用英語Ⅲ-2B				◎		1		
	応用英語Ⅲ-3A				◎		1		
	応用英語Ⅲ-3B				◎		1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-1A				◎		1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-1B				◎		1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-2A				◎		1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-2B				◎		1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-1A					◎	1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-1B					◎	1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-2A					◎	1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-2B					◎	1		
	フランス語A		◎				1		
	フランス語B		◎				1		
	中国語A		◎				1		
	中国語B		◎				1		
	ハンゲルA		◎				1		
	ハンゲルB		◎				1		
	スペイン語A		◎				1		
	スペイン語B		◎				1		
	日本語A 注1)		◎				1		
	日本語B 注1)		◎				1		
	フランス語会話			◎			1		
中国語会話			◎			1			
ハンゲル会話			◎			1			
スペイン語会話			◎			1			
日本語表現科目	日本語表現法		◎			1			
	日本語表現技法			◎		1			
情報処理科目	情報処理基礎A	◎				1			
	情報処理基礎B	◎				1			
	情報処理応用A		◎			1			
	情報処理応用B		◎			1			
	情報処理法1（統計分析）				◎		1		
	情報処理法2（プレゼンテーション）				◎		1		
	情報処理法3（グラフィックデザイン）				◎		1		
	情報処理法4（プログラミング）			◎		1			

注1)「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

<基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ1	○					1	
		スポーツ2	○					1	
		スポーツ3 注2)		○				2	
	文化・芸術理解	文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
		映像文化	○					2	
		世界の美術		○				2	
		博物館学			○			2	
		社会理解	法学	○					
	政治と経済		○					2	
	社会学		○					2	
	社会思想		○					2	
	近現代日本史		○					2	
	情報学		○					2	
	日本国憲法			○				2	
	世界理解	文化人類学	○					2	
		近現代世界史	○					2	
		世界の文化と地域社会	○					2	
		海外文化演習Ⅰ 注3)	○					2	
		海外文化演習Ⅱ 注3)	○					2	
		国際体験演習Ⅰ 注3)	○					2	
		国際体験演習Ⅱ 注3)	○					2	
		地理学		○				2	
		国際関係学		○				2	
		安全保障論			○			2	
現代の探求	日本社会の抱える諸問題	○					2		
	国際社会の抱える諸問題	○					2		
	生活と環境		○				2		
	科学技術と人間		○				2		
	先端科学の世界		○				2		
	現代社会とジェンダー				○		2		
キャリア教育科目	キャリアのススメ	○					2		
	スタートアップ・インターンシップ 注4)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅰ 注5)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅱ 注5)	○					2		
	キャリアデザイン入門		◎			2			
	インターンシップ演習Ⅰ 注6)		○				1		
	キャリアデザイン			◎		2			
	インターンシップ演習Ⅱ 注6)			○			1		
	業界研究			○			2		
	就職実践演習			○			2		

注2)「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注4)「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注5)「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

注6)「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

＜専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
専門教育科目	心理学概論	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえ合計78単位以上を修得しなければならない。	
	基礎心理学	○					2		
	対人関係論	○					2		
	スポーツ健康概論	○					2		
	スポーツ文化	○					2		
	人間学	○					2		
	東京学	○					2		
	犯罪学入門	○					2		
	現代社会論	○					2		
	人間科学基礎演習A		◎				2		なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえ46単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として、他学部専門教育科目で修得した単位については、12単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。
	人間科学基礎演習B		◎				2		
	心理学研究法		○				2		
	心理演習		○				2		
	心理学実験		○				2		
	臨床心理学概論		○				2		
	心理学統計法		○				2		
	健康管理学		○				2		
	スポーツ生理学		○				2		
	公共政策入門		○				2		
	地域コミュニティ論入門		○				2		
	知覚・認知心理学		○				2		
	感情・人格心理学		○				2		
	発達心理学		○				2		
	心理学的支援法		○				2		
	子ども学		○				2		
	保育の心理学		○				2		
	児童家庭福祉		○				2		
	社会・集団心理学（社会・集団・家族心理学）		○				2		
	家族心理学（社会・集団・家族心理学）		○				2		
	スポーツ心理学		○				2		
	スポーツバイオメカニクス		○				2		
	トレーニング科学		○				2		
	スポーツ医学 注7)		○				1		
	リサーチ入門		○				2		
	きずなとつながりの社会学		○				2		
	家族社会学		○				2		
地域文化論		○				2			
地域共生社会論		○				2			
地域ではたらく（理論）		○				2			
地域ではたらく（実習）		○				1			
学習・言語心理学		○				2			
神経・生理心理学		○				2			
産業・組織心理学		○				2			
心理検査演習		○				2			
福祉心理学		○				2			
障害者・障害児心理学				○		2			
教育・学校心理学				○		2			
運動・スポーツ指導論				○		2			
栄養学				○		2			
スポーツカウンセリング				○		2			
スポーツマネジメント				○		2			
スポーツマーケティング				○		2			
ボランティア論				○		2			
人体の構造と機能及び疾病				○		2			
地域創造演習A				○		2			
地域創造演習B				○		2			
コミュニティ・リーダーシップ論				○		2			
行政学				○		2			
公共政策論				○		2			
社会安全政策論				○		2			
社会福祉学				○		2			
キャリア形成論				○		2			
関係行政論				○		2			

注7)「スポーツ医学」は、夏期または冬期の集中科目

＜専門教育科目：専門基幹科目・専門展開科目・専門ゼミ科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門教育科目	健康・医療心理学		○				2	
	臨床心理学研究1(基礎)		○				2	
	臨床心理学研究2(応用)		○				2	
	子どもの保健		○				2	
	保育の表現技術		○				2	
	ピアカウンセリング		○				2	
	コーチング論		○				2	
	体力トレーニング実習		○				2	
	テニスの指導理論		○				2	
	地方自治論		○				2	
	地域政策論		○				2	
	まちづくり論		○				2	
	環境問題入門		○				2	
	人間科学総合講座		○				2	
	精神疾患とその治療				○		2	
	公認心理師の職責				○		2	
	心理的アセスメント				○		2	
	司法・犯罪心理学				○		2	
	保育体験				○		2	
	日本文化と心的世界				○		2	
	運動・スポーツ指導の実践				○		2	
	レクリエーションの理論と実践				○		2	
	エアロビックダンス				○		1	
	水泳 注8)				○		1	
	ウォーキング・ジョギング				○		1	
	社会体育理論と実践				○		2	
	被害者学				○		2	
NPO論				○		2		
地域環境論				○		2		
世界の地域文化				○		2		
心理実習					○	2		
ミ専門目ゼ	専門応用演習			◎		4		
	卒業研究演習				◎	4		
	卒業論文				◎	4		

注8)「水泳」は、夏期の集中科目

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が 2.0以上なければならない。